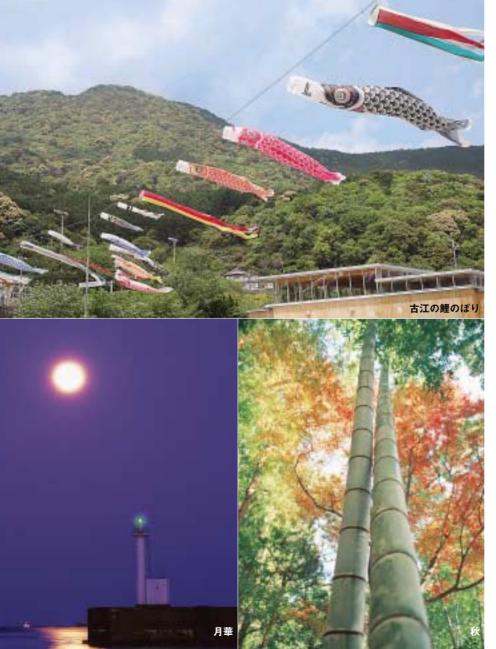


2009 尾鷲市市勢要覧

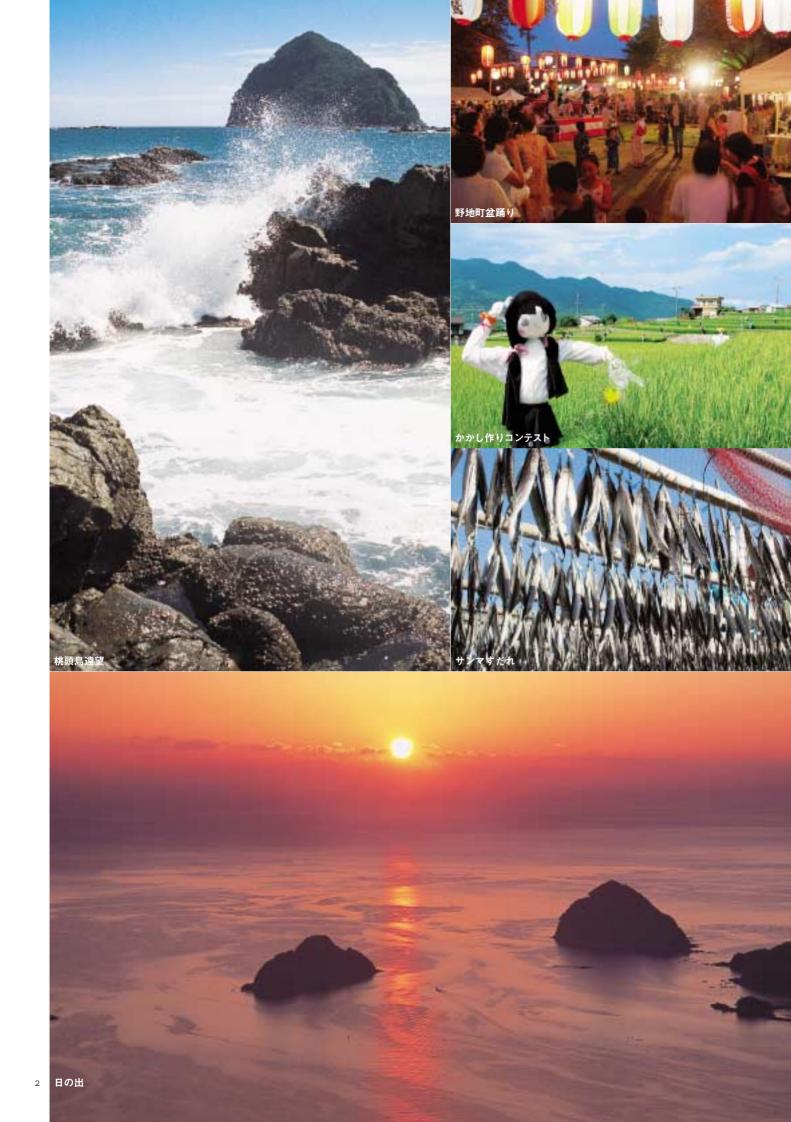




尾鷲市市勢要覧 [2009] 起あふれ人つどう 尾嶌

CONTENTS

[熊野古道] _た
道に起つ3
[海洋深層水]
水に起つ。
[尾鷲の海]
磯に起つ
[郷土の味]
旬に起つ
[祭り・イベント・工芸品]
情熱に起つ
[市内紹介]
趣に起つ17
[イラストマップ]
尾鷲マップ21
[まちづくり]
まちが起つ
産業·集客交流 23
健康・福祉・人権 24
環境·安全 25
教育・文化・スポーツ 26
都市基盤整備27
議会·行政28
市章/市の花・木・鳥・魚/姉妹都市・
友好協力都市/市のあゆみ 29







まごせ 馬越公園

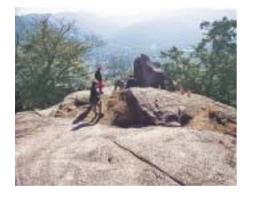
桜の名所として名高く、多くの 人に親しまれており、公園内に は、尾鷲節中唄が刻まれた尾鷲 節歌碑があります。

れており、 神々が鎮まる神聖な地と考えら 的景観」となるのです。 別な価値が与えられると、 樹木も「霊山」 遺産に登録されています。 紀伊山地は、 自然崇拝に根ざした 「神木」として特 神話の時代より 山や

たことが影響しています。

遺産ではなく、文化遺産(「建造 と思われがちですが、実は自然 から自然遺産として登録された なります。熊野古道は、固定概念 ラの巡礼路」についで2番目と 産に登録されたのは、スペインの ひとつです。「道」として世界遺 と参詣道」を構成する参詣道の 大社、 三山 分類)として登録されています。 物群」と「遺跡(文化的景観)」に 録されている「紀伊山地の霊場 ための道であり、 れました。 ゙サンティアゴ・デ・コンポステー 世界遺産登録において一つの (熊野本宮大社、 熊野那智大社) 成16年7月、熊野古道を 熊野古道とは、熊野 「紀伊山地の霊場と 世界遺産に登録さ 世界遺産に登 に詣でる 熊野速玉

となったことから、 伊山地の山々を仏や菩薩の や朝鮮から伝来した仏教も、 神道が息づいていました。 には、長く険しい道のりを徒歩 るようになりました。その背景 るほど全国から多くの人が訪れ が誕生。「蟻の熊野詣」といわれ 霊場」とそこに至る「参詣道! 三山」「高野山」の三つの を異にする「吉野・大峯」「熊野 と見立て、 山岳修行の舞台 起源や内容 「山岳



間の営みによって形成された景

とされ、信仰の対象とされ

てきた山々や森、

岩などが世界

キーワードとなっているのが

文化的景観」です。「自然と人

熊野に行けば救われると信じら 越えていくことで悟りを開き、 身分や性別を問わず、どんな人 れていたことと、 こと自体がすでに修行といわれ、 でも受け入れてくれる神であっ 自然との接触を重ねる 熊野の神々が

で進み、



かりょうえんとういつ **可涼園桃乙の句碑** 江戸末期の俳人・可涼園桃乙 が、尾鷲での夜桜見物の時に 詠んだ句が刻まれています。



馬越不動 滝が流れる岩肌をくり抜いて 造られた祠(ほこら)には、不 動明王や役(えん)の行者が まつられています。

道に起つ

熊野古道は 自然遺産ではない。 文化遺産である。

[道に起っ] 熊野古道 —②—

「紀伊山地の霊場と参詣道」 「出岳信仰の霊場と山岳修行の 道」であるといえ、三重・奈良・ 道」であるといえ、三重・奈良・ 山地の自然」がなければ成立し 山地の自然」がなければ成立し なかった山岳霊場と参詣道、そ なかった山岳霊場と参詣道、そ なかった山岳霊場と参詣道、そ ながった山岳霊場と参詣道、そ なであり、世界でも類をみない 資産であると評価され、文化遺 産として登録されました。

代り売み物「方言修行 金草鞋」 勢路と呼ばれています。江戸時

尾鷲市を通る熊野参詣道は伊



領他領がなまって名付けられた最長という三木峠・羽後峠、自

西国一の難所といわれる八鬼山詰められた石畳が美しい馬越峠、

猪垣の長さが当地方では

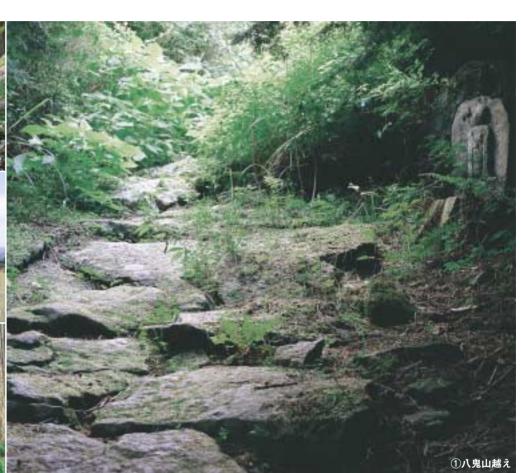
す。この道は険阻な山道が多く、が行き交った歴史を持っていま

三山をめざす道として多くの人

にも登場し、

伊勢神宮から熊野

尾鷲市内だけでも、重厚に敷き



道 INTERVIEW

4 曽根次郎坂太郎坂の風景

多くの旅人でにぎわっています。バスツアーをはじめ、最近では家族連れや小グルーーをはじめ、最近では家族連れや小グルーで訪れる人が多くなり、とくに若い人の姿が目立ってきていますね。東海・近畿からだけでなく、北海道や九州からの人も歩いていますよ。 春夏秋冬いずれの季節も快適で、四季そ春夏秋冬いずれの季節も快適で、四季そ春夏秋冬いずれの季節も快適で、四季そままで、ガスツアの旅人でにぎわっています。バスツア

尾鷲市馬越町 川端 守さん

/への巡礼路」に続いて、世界で2番目の/インの|サンティアゴ・デ・コンポステー

㎞、八鬼山道 7・5 ㎞、三木峠・羽後峠道

尾鷲市の峠道は、北から馬越峠道2・2

院道が世界遺産に登録されています。

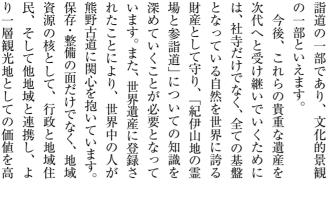
Fへ縦断していきますが、市内には4つの

されています。八鬼山コースは、西国随

別の峠道の中でも一番の人気コースで、

が一筋に続き、トレッキングに最適。東越峠道は、ヒノキの人工林の中に石畳の難所として知られた健脚コースですが、

曾根次郎坂太郎坂という峠が連 なっており、その多くは、江戸 なっており、その多くは、江戸 されたヒノキを主体とした人工 村に囲まれています。林業も参 林に囲まれています。林業も参







めていくことが大切です。



①西国一の難所といわれるつづら折の険しい道。②修験者によって建てられたと伝えられるお堂。③山頂から一望できる志摩半島や熊野灘は絶景。④曽根の自領と他領がなまって呼ばれるようになったといわれる道。⑤江戸時代、熊野古道の旅人が往来した宿場町。現在は、海水浴場としても人気を集めている。⑥志摩と紀伊の国の境界であった峠。⑦徳川吉宗が防風林として植林させたもの。







外観です。熊野古道にふさわし は、圧倒されるほどの迫力を持つ り強く来訪者に発信していくた の交流を目的に建設されました。 る人、迎える人、地域の人々と 報を集積・提供し、古道を訪れ の自然・歴史・文化に関する情 野古道センターが誕生しました。 め、平成19年2月、三重県立熊 に広がる熊野古道の魅力を、よ まちとなりました。広大な地域 アーマに、熊野古道や周辺地域 人と道 ここで ここから」を 訪れてまず一番に目を引くの

い木造の建物とするため、尾鷲 尾鷲市はより一層活気に満ちた 客が増えました。それに伴い、 野古道が世界遺産に登録 ✓ され、熊野古道への来訪

脈



おわせ海・山 ツーデーウォー

四 アーゲーウォーク 熊野古道の世界遺産登録を 記念して始まったイベント。家族向けから健脚者向 けまで、多くのコースが用 意されています。



に起つ

魅力の交流棟、研究スペースを 展示棟や大空間の交流ロビーが は、古道の魅力を紹介している 万9千平方メートルの敷地内に ヒノキを使用しています。約3 での活動が期待されています。 流を促進するための幅広い分野 の役割を担っており、今後、交 界に向けた情報の発信地として の来訪者を迎えるにふさわしい 擁する研究収蔵棟があり、 センター。国内だけではなく世 では最大の施設である熊野古道 あり、三重・和歌山・奈良の中 施設がそろっています。 世界遺産という重要な場所に







夢古道おわせ

無野古道センターに隣接した施設。江戸時代の古民家を移築した「地場特産品情報交流センター」では、ランチバイキングや体験学習などがおこなわれています。みえ尾鷲海洋深層水を利用した温浴施設「夢古道の湯」も完成。保温・保湿に優れており、美肌効果も期待されています。

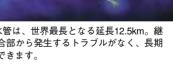


な活動をおこなっています。 中核として位置づけ、さまざま みえ尾鷲海洋深層水は、低温 層水を新たな地域振興の 在、尾鷲市では、海洋深

験講座を充実させています。 フェスタなどのイベントや、体 親しんでもらえるよう、深層水 また、多くの人に海洋深層水に 究・活用が進められています。 一・環境など幅広い分野での研 産・健康・美容・医療・エネルギ 中心に、食品分野をはじめ農水 れており、アクアステーションを 安定性や富栄養性、清浄性に優



水深415mから取水するための取水管は、世界最長となる延長12.5km。継ぎ目なしで敷設しているため、接合部から発生するトラブルがなく、長期 間安定した取水をおこなうことができます。





活動しています。

する交流イベントなど、幅広く か、深層水フェスタをはじめと 境活動にも取り組んでいるほ んを作って普及させるなど、環

用してほしいですね。 海洋深層水のよさを多くの人 に知っていただき、たくさん利 これからも地域の宝である だいています。また、廃油石け

よさを多くの人に知っていた などをとおして、海洋深層水の では、パンやお団子、そば打ち

深層水を利用した体験教室

中森 末子さん

洋深層水を活かした地域おこ という思いで活動を続けてい ができたことをきっかけに、海 水施設「アクアステーション」 古江」は、海洋深層水取水・分 しのために、何かやってみよう わたしたち「アクアサポート

9



海洋深層水が持つ可能性に注目が集まっています。



しお学舎

廃校となった旧古江小学校の校舎を活用し塩づくりをおこなっています。塩育施設として塩と海の大切さを学んでもらうため、塩づくり体験などの講座や参観ツアーなどもおこなっています。

海洋深層水工業団地

海洋深層水を使った清涼飲料水の製造工場が立地するなど、 整備が進んでいます。





深層水を 使った商品

地域振興の起爆剤として、深層水の特性を活かした商品が多くの分野で 開発されています。

アクアステーション

海洋深層水取水・分水施設としての役割だけでなく、深層水に関するパネル展示や体験学習セミナーなどをおこなっており、交流の場としても活用されています。









海とともに歩んできた尾鷲。偉大なる海を未来へと

守り続けていくのは私たちに課せられた使命です。海とともに歩んできた尾鷲。偉大なる海を未来へと

潮の香りとともに暮らす

古の時代より私たちを見守ってきた母なる大海。まちは海からきた母なる大海。まちは海からの大いなる恵みを一身に受け、ともに歩みを進めてきました。尾鷲市では、古くから沿岸・近海・遠洋漁業が営まれ、人々の生活を支えてきました。また、近年では、みえ尾鷲海洋深層水を新たなまちの発展の核とし、を新たなまちの発展の核とし、

一方、景観もすばらしく、尾鷲 港から望む日の出は日本の朝日 音景にも選ばれたほど。また、尾 育景にも選ばれたほど。また、尾 で、海中では、陸 トとしても人気で、海中では、陸

神秘的な世界が広がっています。人々を心身ともにうるおしてきた美しき海を守り続けていくのは、私たちの使命であり、これからも尾鷲市は、変わることなく海とともに歴史を紡いでいます。



スキューバダイビング

尾鷲市は、スキューバダイビングが楽しめる人気のスポットとして知られています。ダイビング講習を受けられる施設がそろっており、初心者の方でも海中の神秘にふれることができます。



尾鷲づくしに舌つづみ

13

鷲ならではの食文化が息づいて れた尾鷲市。このまちには、尾 温暖多雨な気候と黒潮に恵ま

がお腹を満たす秋。脂ののった を凌ぐ夏。海と山の豊富な実り めりはりの利いた食で暑さ

しい味わいをご堪能ください。 らず、まちを訪れる人々にとって 魚が絶品の冬。どの季節におい も、懐かしさを感じるふるさと 数々の料理は、尾鷲市民のみな 命。そんな地元の食材を使った ても、尾鷲産の食材は、新鮮さが 味です。口の中で広がるやさ

彩り豊かな料理が食卓を飾る

小アジの 南蛮漬け

カリッと香ばしく揚げた 小アジを新鮮野菜ととも に南蛮酢に漬けこんで作 ります。小アジのおいし さと南蛮酢の風味が食欲 をそそります。

尾鷲の夏は気候も暑いですが、 人々も熱くなる季節。観光名 所の三木里ビーチも、海水浴客 で毎年大いににぎわいます。そ んな尾鷲の夏の食材は、アジや カツオ、イサギなどが有名。暑い夏を乗り切るための栄養満 点な料理を作っています。

天満浦百人会



彩りあふれる旬の食材を、ぜひ、ご堪能ください。味わえば必ず、尾鷲のファンになること間違いなし。尾鷲を知るには、まず、尾鷲を味わうこと。







夢古道おわせ内にある、お母さんのランチバイキング「スカイフード」。ここでは毎日、地域の旬の素材を活かした郷土料理がズラリと並んでいます。「向井フレンズ」「ななうらの郷」「天満浦百人会」の3グループが週替わりで調理を担当しています。

サンマ寿司

サンマに塩をまぶし、酢で締めたあと、酢飯と合わせる押し寿司。冬のサンマのおいしさを味わうことができる、人気の一品です。



日中はあたたかいことの多い 尾鷲の冬ですが、朝晩はやはり 冷え込みますね。冬は、いよい よサンマとブリのシーズン到 来。ほかにも、干物や向井の大 根漬けなどが有名です。冬の寒 さに負けない心あたたまる料 理を作っています。

向井フレンズ

尾鷲の新鮮旬食材



からすみ 日本三大珍味のひとつで、ボ ラの卵巣を塩漬けし、天日干 しで乾燥させたもの。



ステリス 成長とともに名前が変わる出 世魚。刺身や照り焼き、ブリ 大根などにして食べる。



尾鷲の食に欠かせない魚。 サンマ寿司や丸干しに加工 される。



カツオ 日本近海では、黒潮に乗って 春に北上、秋に南下する回遊 魚で、昔から食されている。



タイ 尾鷲と馴染みの深い魚で、身がよく締まっている。昔から縁起物として振る舞われている。



られるヤーヤ祭り。極寒の海に を練り歩いたりと独特な神事が 飛び込んだり、大名行列がまち 激しいぶつかり合いが繰り広げ ウサジャ」というかけ声の下に、 紀州の奇祭ともいわれ、「チョ

一年を通しておこなわれる祭りの数々はまちを情熱の色に染め上げます。

尾鷲の伝統が息づく祭り。

ならではの祭りが目を引きます。 ど、海とともに歩んできた尾鷲 火が一押しのおわせ港まつりな リの大漁を祈る鰤祭り、海上花 や豊漁を祈願する船上神楽、ブ の歴史を今に伝えるハラソ祭り おこなわれます。ほかにも、捕鯨

おわせ港まつり 尾鷲の夏を彩る一大イベント。 カッター競技大会や尾鷲節踊り などが披露され、夜には海上花 火大会がおこなわれるなど、会 場は一日中熱気に包まれます。

尾鷲の工芸品

逸品名品



45工程にも及ぶ入念な作業によって作られる尾鷲わっぱ は、伝統的な弁当箱のほか、現代的なコーヒーカップな どもあり種類が豊富です。

尾鷲傘

尾鷲は年間降水量 4.000mmを超えること で有名です。尾鷲傘は、 一般的な傘と比べて骨 数が4本多いため、と ても丈夫です。

尾鷲節人形

尾鷲節の踊り子をかたど った、手作りの人形です。 尾鷲節は、大坂夏の陣に 敗れた真田一族が、尾鷲 に落ちのびた際、その悲 憤をうたったのが始まり とされています。



尾鷲ヒノキ

尾鷲ヒノキは、強靱で 香りもよく、色つやが 美しいと評判の木材 で、家具などさまざま な種類の木工製品が作 られています。

紀州備長炭

時間をかけて作られる 高品質の木炭は、料理 や茶道などの燃料とし てだけでなく、浄水や 保温、防臭など多くの 用途があります。



船上神楽[早田町]

今年一年の豊漁と海の安全を祈願して 奉納される船上神楽。お囃子に合わせ て獅子が船上を雄々しく舞います。

ヤーヤ祭り

戦国武士の立ち合いの名乗り「やあ、 **(国氏エの立ちらいの石米リードの、 やあ、我こそは…」に由来する祭り で、男たちが激しくぶつかり合う練 りやなぎなた振り、尾鷲節の手踊り などが披露されます。







鰤祭り[九鬼町]

ブリの大漁を祈る祭りで、地元の少年たちによって1年の豊漁を占う弓射いの神事がおこなわれます。



江戸時代に盛んだった鯨漁を伝える 祭りです。鯨の供養後、「ハラソ」 のかけ声とともに八丁櫓を操る古式 の漕法や、鯨に銛を打ち込む当時の 捕鯨の様子を再現しています。



尾鷲神社

ヤーヤ祭りの会場として有名な 神社です。境内には樹齢1,000 年以上といわれ、幹周り10mに もなる大楠があり、県の天然記 念物に指定されています。



天文科学館

日本有数の大きさを誇る反射望 遠鏡を備え、太陽のプロミネン スや黒点、満天の星空を見るこ とができます。



境内にある大楠

土井竹林

林業家の土井家によって薩摩か ら移植された、数千本にも及ぶ 孟宗竹が広大な敷地に広がって います。





観光客が訪れています。

また、

・の史跡が残っており、

知られている尾鷲神社をはじ

江戸時代より広がる土井竹 長い歴史を物語る数多

として人々をもてなすさまざま 尾鷲における熊野古道の玄関

な取り組みもされています。

大きなアサリが採れる潮干狩りの名所である黒の浜は、毎年シーズ ンが訪れると、多くの客でにぎわいます。浜辺からは、弁財島を間 近に眺めることができ、潮の流れや波の影響から穴があいた海食洞 のようすも見ることができます。



世界の椿園

大曽根公園の一角にある椿園では、世界中 から集められた725品種の椿と約3.000本 のヤブツバキが栽培されています。

中井町通り

尾鷲における熊野古道の玄関口で、繁華街や宿場として 栄えた中井町通り。現在では、大晦日やイベント時など に街道に灯りを灯すなど、観光客をもてなしています。



[趣に起つ] 市内紹介



趣に起つ。経験巡り

尾鷲市には素晴らしい景観や史跡が目白押し。まちを巡れば、新たな発見と感動に出会えます。



巡航船





三木埼灯台

昭和3年に設置された、高さ14mの 灯台です。光量24万カンデラの光 は、約55km先までも届きます。

市内紹介



木名峠狼煙場跡

江戸時代、異国船の侵入を知らせるため に設置されたといわれる狼煙場の跡地 で、市の記念物に指定されています。





あなじゃ公園

早田漁港のすぐ近くにある海に面した小さな公園で、岬の間からのぞく日の出が美しいと評判です。

尾鷲の豊かな自然が多く残る この地域には、紀伊半島随一と いわれる白砂が広がる三木里ビ いわれる白砂が広がる三木里ビ いわれる白砂が広がる三木里ビ いわれる白砂が広がる三木里ビ いり日の出に出会えるあな で美しい日の出に出会えるあな でか公園など、自然を満喫でき る観光スポットが豊富です。





三木里ビーチ

紀伊半島随一といわれる白砂が広がる海水浴場です。海岸には、徳川吉宗が防風林として植林させたという松原があり、現在44本の黒松が市の天然記念物に指定されています。また、炊事場やシャワー、トイレなどが整備されたキャンプ場があるほか、花火大会などのイベントも開催されており、夏の浜辺には多くのキャンパーや海水浴客が訪れます。



九木神社

九木港の入口にある神社。社を覆う樹叢 (じゅそう)は植物分布地理学上貴重なも ので、国の天然記念物に指定されています。



野鳥の小径

ー年中野鳥観察が楽しめる森には、全長 1,048mの散策路があり、ホルトノキなど 珍しい木々が立ち並んでいます。



城山公園

曽根弾正が築いた山城跡にあ る公園で、春には全国でも珍 しい濃い紅紫色のムラサキオ ンツツジの群生が見られます。

趣に起つ 心躍る尾鷲巡り

き乱れるようすは必見です。

紫色のムラサキオンツツジが咲 倒されます。 歴史の奥深さと壮大な自然に圧 れているトチの森など、 る樹齢30 白 広がりは直径30mにまで達す 1200年を超える歴史があ い花や、 幹周り5m以上、 われている飛鳥神社をは 0年の大樹が保護さ 城山公園の濃い紅 春に見られるトチ 枝や葉 尾鷲の



光明寺

曹洞宗の寺で、版木による大般若経は 大切に保存され、市の有形文化財に指 定されています。



飛鳥神社

1,200年以上の歴史があるといわれている神社です。 境内を覆う樹叢には、楠や杉などをはじめとした巨木 が多く混生し、県の天然記念物に指定されています。



鯨の供養と当時の漁法を 再現するハラソ祭りのと きに、大般若経の転読が おこなわれる寺です。

トチの森

樹齢200年以上のトチの木が 数多く群生している森。幹 周り5m以上、樹齢300年に もなる大樹もあります。







尾鷲市には地域色豊かな資源があふれています。熊野古道、みえ尾鷲海洋深層水、ヤーヤ祭り…





【名古屋方面】交通機関を利用 ○JR名古屋駅(JR特急ワイドビュー南紀)→JR尾鷲駅(約2時間20分) ○名古屋(名鉄バスセンター)→尾鷲総合病院前(約3時間10分)

自動車を利用 ○東名阪自動車道(伊勢自動車道)→勢和多気JCT→(紀勢自動車道)→ 紀勢大内山IC→国道42号→尾鷲市

【 大 阪 方 面 】 交通機関を利用 ○近鉄難波駅(近鉄特急)→JR松阪駅(JR特急ワイドビュー南紀)→JR尾鷲駅(約2時間50分) ○JR大阪駅(JR特急くろしお・スーパーくろしお)→JR新宮駅(JR特急ワイドビュー南紀)→

JR尾鷲駅(約4時間45分)

自動車を利用 ○西名神自動車道→天理IC→(名阪国道)→関JCT→(伊勢自動車道)→ 勢和多気JCT→(紀勢自動車道)→紀勢大内山IC→国道42号→尾鷲市



[まちが起つ] まちづくり 一①—

す。また、海洋深層 環境の整備を図りま 環境の整備を図りま

うみ業では、

組みます。新たな利用分野の開発にも取り水の総合的な利活用を推進し、

一方、やま業では、未来に向けた森林づくりとして森林認証 (FSC) 理念の普及活動や「尾(FSC) 理念の普及活動や「尾際ヒノキ」の地域ブランドとしだの付加価値を高めます。また、た文化活動を展開、やまを活かした文化活動を展開します。
ほかにも、熊野古道センターほかにも、熊野古道との連携による

産業 集客交流

「うみ」「やま」を活かした 豊かさを創造する まちづくり



とで雇用の確保・拡大、

ネスなど地域産業を振興するこ源を活かしたコミュニティビジ

をおこないます。また、

地域資

ど、にぎわいのある空間づくり

おける集客交流の拠点づくりな

商店街の活性化、

「まちなか」に









①うみ業 漁業の経営基盤を強化し、海洋深層水の水産利用などで新たな付加価値を高め、市場や水産物流通拠点での競争力を高めます。②やま業 森林認証 (FSC) 理念の普及啓発活動を進めるほか、尾鷲ヒノキの品質維持とともに、ニーズに対応した木材産業を展開しています。③イタダキ市 尾鷲の海の幸・山の幸など多くの特産品が集まるイベントです。(第1土曜:尾鷲港) ④石油コンビナート コンビナートを中心とした工業は、尾鷲の産業において重要な位置を占めています。⑤鉱業 花崗岩が豊富で、建設用石材の生産が盛んに行われています。

[まちが起つ] まちづくり 一②—

自分らしい生活の 質を保ちながら、い きいきと暮らせる基 整である健康づく り・保健予防が重要

図っています。保健指導・健康相談の機能強化を保健サービスの充実や、適切な

また、医師の確保や、一次・二 大救急の役割等についての普及啓 発、かかりつけ医の普及啓発に努 めるなど、充実した医療の提供を めざしています。



ルデザインの普及に努めています。

育サービスの充実や、人権尊重思

そのほか、ニーズに対応した保

福祉サービスの充実やユニバーサ

むことができるよう、福祉・障害

齢者や障がい者が快適な生活を営た地域福祉ネットワークの構築、高

意識の啓発など地域の実情に応じ

的な運用をめざしています。

りが健やかで、いきいきと暮らせを図ります。また、市民一人ひと想の普及・啓発、相談体制の充実

福祉人権

健やかで、いきいきと暮らせるまちづくり





①5ぴっこひろば 育児相談や親子教室、園庭開放などをおこなうかたわら、親子や地域との交流の場としても利用されています。②グラウンドゴルフ大会 高齢者が住み慣れた地域で生きがいを持って健康的な生活ができるよう、地域の高齢者の心身の健康維持や総合相談支援、介護予防対策を推進しています。③尾警総合病院 東紀州地域の中核医療機関としての役割を担っており、医師・看護師の確保や地域ニーズと実情に見合った病院機能の充実を図っています。④福祉保健センター 地域の保健福祉活動の拠点として、健康づくりやボランティア支援をおこなっています。



[まちが起つ] まちづくり 一3

を に囲まれた豊かな自 然環境に恵まれ、日々 の暮らしの中でさま

ています。人と自然

の共生を保つため、自然環境保全の推進や環境にやさしい新エネルギーの導入、小中学校における環境学習の充実、環境美化活動への支援などをおこなって活動への支援などをおこなっています。

また、安心して暮らせる環境を整えるため、常時消防体制の質の向上を図り、救急・救助体質の向上を図り、救急・救助体質の向上を図り、救急・救助体質の向上を図り、救急・救助体に、地域に密着した消防団や自主防災組織の充実、公共施設や一般住宅など建築物の耐震化を推進しています。



費者の育成に取り組んでいます。

の普及・啓発を図り、

けなど防犯に市民の目が届く環

消費生活にかかる知

地域における見守りや声か

の設定など交通安全への取り組

そのほか、あんしん歩行エリア

自然と共存し、安心して 暮らせるまちづくり





①防災訓練 市民参加による防災訓練や各自主防災組織で実施する避難訓練などを通じて、防災意識の高揚を図っています。②クリーンセンター 快適な生活環境のため「し尿・浄化槽汚泥」をクリーンに処理し、廃棄物の再資源化策として、処理過程で発生する脱水汚泥をたい肥として活用しています。③資源リサイクル分別収集 一人ひとりがごみの発生を抑制するという意識を持ち、リサイクルや再資源化を推進しています。④水生生物観察会 川に生息する生物の調査など、地域住民の環境意識の向上を図っています。



[まちが起つ] まちづくり --4--

各地区の特性を活 をおこなうため、各 種イベントの創意工

としての内容充実をと進めています。また、総合型地域がています。また、総合型地域がでいます。また、総合型地域がでいます。また、総合型地域がで・地域社会が一体となった青校・地域社会が一体となった青校・地域社会が一体となった青校・地域社会が一体となった青校・地域社会が一体となった青ないを生かした地域間交流の促進、国際感覚豊かな地域づくりを進めています。

そして、学校教育では、子どもの基礎的・基本的な学力の定着を図るため、わかりやすく、着を図るため、わかりやすく、充実感のある授業の創造に努めるとともに、個に応じたきめ細るとともに、個に応じたきめ細い指導方法の工夫改善を図った。

努めています。

事や民俗芸能の保存・継承に

の荒廃や消失を防ぐため、

調

保存をおこなうほか、

伝統

方、

残された貴重な文化遺



2

①学校ボランティア 登下校の見守りをおこなうスクールガードボランティアと学校 図書館での本の整理や読み聞かせをおこなう図書館ボランティアがあり、地域社会と 連携した子どもたちの安全確保や教育活動の展開に努めています。②ふるさと大学 市民の要望やニーズをとらえながら、地域住民の声を出発点にした、特徴ある学習課題 に対する学級・講座づくりを推進するとともに、これらの成果を地域全体で発表する 場の確保に努めています。③スポーツ大会 すべての市民がスポーツに親しみ、スポーツをとおして、健康づくりや交流の場づくりに取り組んでいます。④国際交流事業 さまざまな国・地域の人々や文化とふれあう機会づくりを推進し、異文化理解や国際協調の意識の醸成を図っています。

教育 文化 スポーツ

次代につながる 人と文化をはぐくむ まちづくり





都市づくりの指針と本性を確保し、限ら

都市の総合性

加を促進します。
でジョンの共有を図り、市民参ます。そのため、市民との間でます。そのため、市民との間で

経済活動の中心としてにぎわいを創出するため、中心市街地いを創出するため、中心市街地います。また、港湾整備など開発計画と一体となった道路整備発計画と一体となった道路整備を促進し、利便性の高い生活道を促進し、利便性の高い生活道を促進し、利便性の高い生活道を促進し、利便性の高い生活道を促進し、利便性の高い生活道を促進し、利便性の高い生活道を促進し、利便性の高いとしてのちば、コミュニケーションの場としての街区公園の



体系の整備に努めています。にたどり着くことができる交通

安全で良質な水の確保、

だれも

目的地まで容易かつスムーズ

できる災害に強い住宅の整備や、

民が安心して生活することが

方、

生活基盤の整備では、

①熊野尾鷲道路 熊野市と尾鷲市とを結び、近畿自動車道と一体となって高速交通ネットワークを形成する道路。早期完成に向けた取り組みを積極的におこなっています。 ②港湾計画 尾鷲港は、東紀州の中核都市における生産・流通・交通の要として発展が期待されており、さらなる発展を目的に、港湾計画の見直し作業をおこなっています。 ③矢浜浄水場 平成20年に完成した浄水場施設。将来にわたって安全で安心できる水道水の安定供給に取り組んでいます。④市内バス 利用実態や要望に応じて路線・ダイヤの見直しを図るとともに、バスの利用促進に努めます。

都市基盤整備

快適でだれもが 住み続けたいまちづくり





[まちが起つ] まちづくり

をゆだねています。 で選び、市政の運営 や市議会議員を選挙 その代表として市長 反 市 映させるため、

に努めています。 民のためのより良い市政の実現 立場から尊重、協力しあって市 会と市長は、お互いに独立した の方針を決定する議決機関とし こない、市としての意思、市政 立つのか、さまざまな審議をお れらのことが市民生活向上に役 ついて議会に提案。議会は、こ めの予算や条例の制定・改廃に ての役割を担っています。市議 長は具体的な考え方とそのた



また、市民の求める情報が確

ターネットを活用した広聴活動 懇談会や市民アンケート、 ズを把握するためのまちづくり

イン

さまざまな情報メディアを活用 報おわせ」やホームページなど 営に十分に反映させるため、「広 実に提供され、意見を行政の運

した広報活動の充実、

市民ニー



①議会 議員は4年ごとの選挙によって市民の中から選ばれ、市民の代表としてさまざ まな審議をおこなっています。②市役所窓口 庁内の連携を促進し、相談窓口のワン ストップ化や決裁の迅速化を図ることで、サービスの効率的・効果的な提供をおこなっ ています。③男女共同参画社会 市民意識の向上を図るため、家庭・学校・職場・地 域のあらゆる場や機会を通じて、男女共同参画に関する学習機会の提供や広報啓発活 動を推進しています。



市民に開かれた まちづくり





[市の花] ヤブツバキ

市の鳥:アオサギ、市の魚:ブリ(準指定魚ガシ)を公示

市章

「オ」と「鷲」を図案化したもの。 5つの部分は合併した5町村(北牟婁 郡尾鷲町、須賀利村、九鬼村、南牟 婁郡北輪内村、南輪内村)を表し、 大空にはばたく大鷲は市運の上昇・ 飛躍・発展を意味し全体の円は円満 和合の相を示しています。



平成元年 6月6日 市制35周年を記念し、市の花・ヤブツバキ、市の木・ヒノキ、

姉妹都市 · 友好協力都市



プリンス・ルパート市(カナダ)

教育文化・経済の友好的交流を図り、t 平和に貢献する目的で姉妹都市提携を終 でいます。以来、学生の相互派遣や産業 済視察団の派遣など、数々の交流を続い おり、文化会館前庭にはトーテムポール 建立されています

昭和43(1968)年9月姉妹都市提携。



大連市金州区 (中華人民共和国)

産業・観光・技術・スポーツなどさまざま な面で交流と協力をおこなうため、友好協 力都市の協定を結びました。このまちは、工業のほかとくに中国でも水産業の盛んな ところであり、今後、産業・観光・人的交 流など、活発におこなわれることが期待さ れています

平成19(2007)年7月友好協力都市提携。



[市の魚] ブリ



[市の鳥] アオサギ



[市の木] ヒノキ

平成5年

4 月 24 日

尾鷲市民文化会館(せぎやまホール)竣工

5 月 30 日

大曽根公園竣工

10月25日 4 月 20 日 10 月 24 日

八鬼山トンネル開通

三木里野鳥の小径とマリンロード完成

ふるさと創生1億円事業で、「尾鷲市立天文科学館」完成

平成4年

平成2年

10月1日

尾鷲市民憲章制定

平成6年

平成8年

4 月 20 日 5 月 18 日

尾鷲総合病院新棟竣工

11月6日

八鬼山と馬越峠が歴史の道100選に選ばれる

東紀州活性化協議会が県と8市町村で発足

平成9年

世界
結ん
業経
けて
ルが

平成20年 3 月 10 日 4 月 11 日 7月6日

1 月 24 日 3 31 日 2月9日 4 月 27 日 海洋深層水取水・分水施設「アクアステーション」完成 し尿処理施設「クリーンセンター」完成

平成19年 平成18年 平成17年 平成16年 平成14年

6 月 20 日

市制施行50周年式典開催

7月7日

1 月 16 日

市制施行50周年を記念して「NHKのど自慢」開催 熊野古道「紀伊山地の霊場と参詣道」が世界遺産に登録 9 月 18 日

国道311号早田・三木浦バイパス開通 国道311号曽根・梶賀バイパス開通

11 月 22 日

市長に奥田尚佳氏が当選 矢ノ浜浄水場新施設完成 中国大連市金州区と友好協力都市提携 「三重県立熊野古道センター」完成

熊野尾鷲道路尾鷲南~三木里間開诵

海洋深層水活用型温浴施設「夢古道の湯」完成 夢古道おわせに「地場特産品情報交流センター」完成

平成13年 平成12年 平成11年 平成10年 4 月 18 日 3月1日 3 月 27 日 4月6日 8 月 28 日 3 月 26 日 12 月 25 日 10月1日 熊野古道が「紀伊山地の霊場と参詣道」として世界遺産暫定リストに登載 市長に伊藤允久氏が当選 福祉保健センター竣工

紀北広域連合介護保険センター竣工 尾鷲ヒノキ内装材加工協同組合竣工 東紀州体験フェスタ開幕

7 月 26 日 輪内高齢者サービスセンター竣工 近畿自動車道紀勢線尾鷲市〜紀勢町間に施工命令 尾鷲ひのきプレカット工場竣工



起あふれ人つどう























尾鷲市市勢要覧 2009

〒519-3696 三重県尾鷲市中央町10番43号 TEL.0597-23-8132 http://www.city.owase.lg.jp/